

## 平成30年度 第2回新居浜市地域公共交通活性化協議会議事録

○日 時 平成31年1月23日(水) 13:30～14:15

○場 所 新居浜市役所 3階 応接会議室

○出席者 ・協議会委員：寺田政則会長、  
渡部光男委員(代理)、門田正孝委員、稲荷和重委員、  
窪仁志委員、岡野準委員(代理)、森本英二委員、玉田晃雄委員、  
星加勝一委員、三木博喜委員(代理)、今村美鈴委員、  
越智千鶴子委員、矢野英司委員、永易大典委員、砂田篤志委員、  
中川美奈子委員、谷本昌啓委員、鴻上浩宣委員  
18人  
(欠席)  
田所秀志委員、山本充一委員、  
2人

・事務局：宮崎 運輸観光課長(事務局長)  
菅 運輸観光課副課長(事務担当)  
二宮 運輸企画係長(事務担当・出納員)

・傍聴者：1人

○会議次第

1. 開 会

2. 協議事項

- (1)平成30年度地域公共交通確保維持改善事業(平成29年10月～平成30年9月分)の事業評価(案)について
- (2)平成29年度地域公共交通バリア解消促進等事業(バリアフリー化設備等整備事業)の事業評価(案)について
- (3)その他

3. 閉会

### 1. 開 会

#### 【宮崎事務局長】

定刻が参りましたので、ただいまから、平成30年度第2回「新居浜市地域公共交通活性化協議会」を開催いたします。

本日の出席状況ですが、愛媛県ハイヤー・タクシー協会の田所委員さん、四国運輸局愛媛運輸支局の山本委員さんからご欠席との連絡を頂いております。現在20人中18人のご出席で過半数を超えていますので、協議会規約第8条第2項に基づきまして、会議を進めさせていただきます。

また、本日は代理出席として、新居地区旅客自動車協同組合から八田さま、愛媛

県東予地方局建設部から片上さま、新居浜市老人クラブ連合会から鈴木さまにご出席いただいております。

なお、本日の会議は、協議会規約第8条第4項に基づきまして、公開とさせていただきます。事前に開催日時などを市民にお知らせして傍聴を認め、会議の開催結果についても、議事録などを公表することといたしておりますので、ご承知いただけますようお願いいたします。

それでは、これより、会長の議事進行をお願いいたします。

## 2. 議事

### 【会長（副市長）】

それでは、会議次第に従いまして、議事を進行させていただきます。

まず、協議事項(1)平成30年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）について、事務局から提案願います。

（事務局より提案説明）

### 【会長（副市長）】

ただいま事務局から提案のありました平成30年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価（案）につきまして、何かご質問、ご意見はございますか。

### 【中川委員】

参考までに各エリアのデマンドタクシーを利用できる対象者数は把握しているのでしょうか。また各エリアの特性があればお教えてください。

### 【事務局】

各エリアごとの利用可能対象者数については、現在、把握ができておりません。

### 【谷本委員】

事業評価ということで、利用者数等を見ると設定目標をクリアしており、引き続き市民の足として安全運行を実施していただきたい。あと、運転免許証自主返納者の利用が増加しているが、どう把握しているのか。また、利用促進のために申し出のあった団体に対し説明会を実施されているが、具体的にどういった団体から依頼があったのか教えていただきたい。

### 【事務局】

新居浜警察署において、運転免許証自主返納者に対してデマンドタクシーのチラシの配布及び説明をしていただくとともに、自主返納支援ガイドブックにも載せていただくことでデマンドタクシーをお知りになり、運輸観光課へ登録手続きに来られる方増えてきている状況です。また、割引利用についても回数制限は設けていないため、複数回の利用もあり利用者の増加につながっていると考えます。

次に、説明会を実施した団体については、平成29年10月から30年9月までの

一年間で7回実施しており、実施団体については、高齢者の方が多く、愛媛医療生協や上原自治会、住友重機OBの方などになります。

**【玉田委員】**

平成30年度から運転経歴証明書の発行にかかる手数料等を新居浜市が負担しており、昨年と比べますと100件ほど増加している状況で、年々増加傾向になっている。返納後の足の確保ができればさらに増えてくるのではないかと考えます。

**【会長（副市長）】**

他にご質問、ご意見がないようですので、協議事項(1)の平成30年度地域公共交通確保維持改善事業の事業評価につきまして、ご承認いただくことでよろしいでしょうか。

(異議なし)

**【会長（副市長）】**

それでは、協議事項(2)でございます。平成29年度地域公共交通バリア解消促進等事業（バリアフリー化設備等整備事業）の事業評価（案）について、事務局から提案願います。

(事務局より提案説明)

**【会長（副市長）】**

事務局から提案のありました、平成29年度地域公共交通バリア解消促進等事業（バリアフリー化設備等整備事業）の事業評価（案）につきまして、何かご質問、ご意見はございますか。

**【谷本委員】**

バリアフリー化の整備をされてからのお客様の反応はいかがですか。

**【窪委員】**

LED発車時刻標を設置したことで、列車遅延の表示もでき以前のアナログのものより見やすくなったというお声をいただいております。また、エレベーターの設置等バリアフリー化によりホーム内の段差が解消されており、身体の不自由なお客様、特に車椅子を利用されるお客様にとっては非常に有効な改修であったと思っております。

**【会長（副市長）】**

ありがとうございます。他にご質問、ご意見がないようですので、協議事項(2)の平成29年度地域公共交通バリア解消促進等事業の事業評価につきまして、ご承認いただくことでよろしいでしょうか。

(異議なし)

**【会長（副市長）】**

その他、どのようなことでも構いませんので、各委員の皆様方から、何かご意見や参考になるようなことがございましたら、ご発言をお願いいたします。

**【窪委員】**

最近の公共交通を取り巻くわが社の取り組みについてご紹介いたします。私自身、他市各沿線の地域公共交通活性化協議会にも参加しております。どちらの会議でもデマンド交通についての協議が主なのですが、鉄道もひとつの地域公共交通であるということで、JR四国でも四国の公共交通ネットワークの今後のあり方について4県知事、学識経験者などを交えた懇談会を開催しております。JR北海道については、赤字の路線が多くこのままでは地域の公共交通を維持できないため約半分の路線が廃止されていくようです。JR四国においても瀬戸大橋線以外はすべて赤字となっており、年間約5億6千万円の赤字でありますため、経営状況としては苦しい状況であります。しかしながら、JR北海道のように廃線としないようにするためにも、列車の特性を生かせる輸送体系を今後どのように構築していけば良いのか、皆様のご意見やアイデアをお聞きしながら維持できるような方策を協議しております。新居浜市の網計画ではバス路線が中心の計画であります。今後、路線を維持していくためにも松山駅や新居浜駅といった大きなところで黒字にできるような方策はないのかと考えております。新居浜市では新居浜駅、中萩駅、多喜浜駅がありますので、その利用の仕方、活用の仕方を含め委員の皆様にもこの機会にお考えいただければありがたいです。

**【星加副会長】**

JRに関連して、四国新幹線についての新聞記事等を目にしたが、JR四国としてのお考えはいかがですか。

**【窪委員】**

現在、新幹線導入に向けての講演会やシンポジウムなども開催されており、JR四国としては、新幹線の導入は今後の輸送体系の衰退を止めることができる唯一の策であると考えているため、是非とも推進していきたいと考えております。

**【谷本委員】**

JRさんの訪日外国人向けの周遊パスが好調であると伺っておりますが、何かデータなどはお持ちでしょうか。

**【窪委員】**

あいにく訪日外国人のデータというのは持ち合わせておりませんが、訪日外国人観光客向けに「ALL SHIKOKU Rail Pass」を販売しており、これは四国内の私鉄を含めた鉄道が乗り放題となっております。売り上げは上がっており、香港、台湾の方を中心にご利用いただいております。また、松山空港—済州空港のLCCの運航が始まってからは、松山～内子、大洲を散策できる一日周遊乗り放題の切符の売り上げが、松山駅で5倍となっております。訪日外国人観光客が訪れているのは、大洲市では断トツ

で「臥龍山荘」、続いて「大洲城」となっているようです。

**【谷本委員】**

愛媛県でも台湾との定期便就航も視野に入ってきており、地域に暮らす方の交通も大変重要なのですが訪日外国人観光客に対しても必要になってくると思います。新居浜市も産業遺産という観光資源もあり、観光客も何度も訪れてくるとメジャーなところからマイナーなところへと足を運ぶようになりますので、そういうニーズに答えるような交通があれば、今後の観光振興にもつながるのではと思います。

**【会長（副市長）】**

それでは、各委員さんから、ご意見等もないようでございますので、最後に、事務局から連絡事項がありましたらお願いします。

**【宮崎事務局長】**

本日は、ご審議ありがとうございました。本日ご承認いただきました、平成30年度地域公共交通確保維持改善事業及び平成29年度地域公共交通バリア解消促進等事業の事業評価につきましては、四国運輸局さまに報告させていただきます。

なお、次回の開催日程につきましては、3月を予定しております。会長、副会長と調整させていただいて、改めて御案内させていただきますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

**3. 閉会**

**【会長（副市長）】**

以上で、予定をいたしておりました事項をすべて終了いたしましたので、本日の会議は散会いたします。皆様ありがとうございました。